

第2回『禅の里』まちづくり実行委員会

第2回『禅の里』まちづくり実行委員会では、視察内容、大学との連携方法などについて調整を行うとともに、第1回事務局会議でのワークショップの結果報告を行った。

1 開催日時・場所

日時：平成23年10月28日（金）16：00～

場所：永平寺会議室

2 議事次第

- 1) 視察について
- 2) 大学との連携について
- 3) その他

3 委員会での議論

1) 視察について

- おかげ横丁を立ち上げた伊勢福の社長に、なぜこのようなまちを立ち上げたのかをヒアリングする。
- 伊勢神宮も10年前は20万から30万人しか参拝客がいなかったと聞いているが、おかげ横丁ができて参拝客が300万人に増えたということで先進事例としてお話を伺う。
- グルーピングでの視察の予定はない。
- おかげ横丁、おはらい横丁をあわせても2時間で十分回れる距離であり、視察の視点で記載しているように地域の方のおもてなし等のソフトとまちなみなどのハード部分をそれぞれに感じとってもらいたい。
- 参加者が確定した段階でこの部分については必ず発表をしてもうなど事務局内で協議を行い、視察のポイントを分けることも考えている。

2) 大学との連携について

- 吉田先生は、宮大工の歴史的視点から永平寺を見られている先生である。一方、下川先生はまちづくりや商店街の活性化などを今までされており、山間部の観光振興についてどれだけできるかわからないが、ぜひお手伝いしたいという話をいただいた。
- 学生達との意見交換会は下川先生、歴史的な建築物の観点からシンポジウムなどの基調講演やパネラーは吉田先生にお願いするという方向で考えている。
- 大学の連携についての提案は実行委員会の了承を得たため、大学側へ早々に正式依頼をする。

3) その他

- 『禅の里』 づくり瓦版について、カタカナ表記を日本語表示とする。
- 第3回『禅の里』まちづくり検討委員会は12月15日、15:00からとする。

図 第2回『禅の里』まちづくり実行委員会の様子

